

用語・略語の説明

- 925SV:SVは silver の略。純度 92.5%の銀で、スターリングシルバーと呼ばれています。
- RhoP: Rho は rhodium (白金族の一種)、P は plating (メッキ) の意。銀は空気中の微量の硫化水素と化合して硫化(黒化)します。いわば銀のサビです。これを防止するためロジウムでコーティング(メッキ)します。表面が固く金属アレルギーを起こしにくい金属です。
WG(ホワイトゴールド)も金の黄色味を消すためロジウムメッキをします。
- DRh:。貴金属価格が高騰したためコストを抑える手段として汎用アクセサリーではロジウムの代用品を使うことが多い。これを代用ロジウムといい、RhC(ロジウムカラー)と表記する場合があります。本作品群ではSVにメッキする場合代用ロジウムは一切使用しておりません。
- K18GP: Kはカラット、18金とは純度 75%(18/24)の金メッキのこと
- K18GF: GFはゴールドフィロド、芯材のうえに18金を圧着したもの。金の重量が総重量の1/20以上の場合ゴールドフィロド(金貼り)と呼ばれます。外観は金に近く剥がれにくい(丈夫)という特徴があります。
- SVF: 銀にわざわざ銀を圧着する技法で、変色(黒化)しにくいという利点があります。古美銀(アンティークシルバー)の味がでます。黒化した場合は銀磨き用クロスで軽く拭き取ってください。
- オーバル: 楕円形のこと
- カボション: 頂部を切子面とせず丸く磨いたもの
- SW:スワロフスキー社。オーストリーのクリスタルガラスメーカーで、世界的宝飾品のメーカーでもあります。中国製のガラスビーズやアクリルパーツに比べて10~20倍と非常に高価です。